【事前準備】接続先端末 Windows のリモートデスクトップを有効にする





①[スタート]-[設定]-[システム]-[リモートデスクトップ]の順に選択します。

※画面イメージは Windows 11 です。

②「リモートデスクトップ」を「オン」に設定して画面を閉じます。

【事前準備】接続先端末の常駐プログラム(Agent)を設定する メインウィンドウ(0) SV Online ScreenView Agent 設定 Ł 設定(S) 設定詳細設定 ^(大)) 基本設定 デスクトップ共有 トンネル開設 ☑ デフォルトのサーバー設定を有効にする
□ トンネル接続を許可する (RDP接続 SSH接) バージョン情報(A) 詳細設定 ☑ デフォルトのサーバー設定を有効にする コンピューターの状態(W) 接続を許可する オフラインモード(E) ☑ Wake On LAN∜ラメーターの自動検出 ----> オーでなり3355 スリープモード ☑ デフォルトのサーバー設定を有効にする 保存

①システムトレイのアイコンから「設定」を開き、「詳 細設定」を開きます。

②「デフォルトのサーバー設定を有効にする」のチェックをはずし、「トンネル接続を許可する(RDP 接続、SSH 接続)」にチェックを入れ、「保存」を選択します。

×





新しいトンネルを作成 0.8 R CO GRE CO. Albaryto HER Her KOT-FREE

rdp://localhost:3389

①接続元のコンピューターにて PC アプリケーション コンソールを起動し、ログインします。

②「常駐接続」画面が表示されます。

Windows セキュリティ

③右のメニューから[代替接続]-[rdp://localhost:3389]を選択します。





. ۵ -

④アクセスパスワードを入力し「接続」を選択しま す。

⑤接続先端末の Windows 資格情報を入力し「OK」を ⑥接続先端末の画面が表示されます。 選択するとリモートデスクトップ接続が開始されます。

ご注意:リモートデスクトップをご利用の場合、接続先 PCの Windows OS は Professional エディションとなります。 HOME エディションの場合はご利用できません。

Provided by santec. Powered by ISL Online.